

第12回埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和2年7月20日（月）17：00～19：00

2. 会場：危機管理防災センター本部会議室

3. 委員（敬称略 五十音順）

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長 【WEB参加】

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授

坂木 晴世 国立病院機構西埼玉中央病院専門看護師

松田 久美子 埼玉県看護協会 会長

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター 教授

4. 県側参加者

大野 元裕 知事

渡辺 充 浦和競馬組合 副管理者兼事務局長

山野 均 県民生活部長

森尾 博之 危機管理防災部長

関本 建二 保健医療部長

濱川 敦 都市整備部長

星 永進 保健医療部 参事

本多 麻夫 保健医療部 参事

岸本 剛 衛生研究所 副所長

5. 主な意見

ア 埼玉県におけるイベントの開催制限について

- 今の状況を見ると、明らかに新規患者が増加傾向にあるので、入場者制限の緩和などは慎重に行わないといけないのではないか。(川名委員)
- イベント会場内での大規模感染というよりは、会場周辺で混雑するような所での感染リスクが高まると考えられる。(岡部委員、金井委員)
- 会場内でのアルコール販売は、どうしても暑いときにアルコールが入ると大きな声を出してはいけないといっても難しいため、避けるべきではないか。(光武委員、松田委員)

【県の対応】

- 県内の感染状況及び委員の意見を踏まえ、令和2年7月21日、以下のとおり協力要請を行った。(7月21日開催 第25回新型コロナウイルス対策本部会議において決定。)

(プロスポーツイベント等(全国的移動を伴うもの))

ア 参加人数及び収容率は、国が示す目安を上限とする。

イ イベント主催者及び施設管理者に対し、次のことを求める。

- ・ 入退場時の状況や観客輸送なども含め感染防止対策について検証しながら、段階的に参加人数を引き上げること
- ・ 参加人数及び感染防止対策を対外的に宣言し、開催結果を検証の上、改善や見直しの内容等を発表すること(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく協力要請)

(その他のイベント)

- ・ 国が示す目安に準じる。(新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づく協力要請)

イ 浦和競馬における有観客観戦の再開について

- 観戦しているだけで感染するリスクは少ないかと思うが、その前後で3密の状態が発生することが心配であり、感染が拡大している状況の中で観客を入れての開催は懸念がある。(川名委員)
- 一般席は解放せず、特別観覧席のみを使用した状況での開催であれば賛成であるが、会場の感染対策には十分気を配っていただき、おいでになるお客さんにも注意喚起を促していただきたい。(岡部委員)

【県の対応】

- 8月の開催は一般客席の開放はせず、特別観覧席にのみを解放した有観客開催を実施する。
- 専門家のご指摘を踏まえ、9月以降に有観客で開催する場合は再度専門家の意見を伺う。

ウ 病床確保計画について

- 宿泊療養施設について、埼玉県はホテルの数が少ないため早めの確保をお行っていくという考えもあるかと思うが、施設を確保したとしてもそこで働く看護師などの確保も厳しい状況があるため、一つの施設を効率的に活用する必要がある。(松田委員)
- 病床確保について、倍加時間を計測して運用するとのことであるが、患者の年齢層も徐々に上がってきていることから、退院までの時間も長くなる可能性があるため、適切なタイミングで確保を行っていただきたい。(光武委員)

【県の対応】

- 県内の感染状況及び委員の意見を踏まえ、病床確保計画について「毎日の患者発生をモニタリングし、将来を毎日推計して最適なフェーズ移行日を把握し、要請日を決定することとする。(7月21日開催 第25回新型コロナウイルス対策本部会議において決定。)